

別記様式第 1 号（第 6 関係）

政務活動費 領収書等貼付用紙

0300

(1/2)

日付	令和 8 年 3 月 30 日	支出額	1,615,900 円
項目	広報費	充当額	1,615,900 円
細目	広報費	按分率	
摘要	県政ニュースレター 春号		
備考	県政ニュースレターの版下作成代、デザイン代、印刷代		

別記様式第1号（第6関係）

政務活動費 領収書等貼付用紙

0300

(2/2)

領 収 証

日本共産党埼玉県議団 様 No. _____

★ 1,615,900.-

但 県政ニュースレター 春号

2026 年 3 月 30 日 上記正に領収いたしました 登録番号 _____

内訳	税率	金額(税抜・税込)
	%	消費税額等
	税率	金額(税抜・税込)
	%	消費税額等

〒330-0063 埼玉県さいたま市浦和区
高砂2丁目3番10号黒澤ビル3階
株式会社埼玉総合宣伝センター
代表取締役 阿 部 一 美
TEL 048-825-7531

県民の願いである請願を不採択

(12月定例会)



リフト付き大型バスの存続請願

福祉保健医療委員会には「『おおぞら号』の存続を求める」請願が出されました。
おおぞら号はリフト付き大型バスで、県が保有していましたが、運転手の確保が難しいとの理由で2025年度末に廃止すると県が発表しました。請願者は「年間60日の運行は常に行っている。民間にバス貸し出しがあるが高額」と述べています。伊藤はつる県議は「バスの廃止ではなく運転手を確保するために全力を上げるべき」と採択を求めました。



核兵器禁止条約への参加を求める請願

総務県民生活委員会には「核兵器禁止条約の参加・署名・批准を求める意見書」を政府に提出することを求める請願など3本の請願が出されました。
他党は「外交は国の専断事項。意見書はなじまない」となど述べました。城下のり子県議は「多くの国々が核兵器禁止条約を支持し、参加しつつある。唯一の戦争被爆国である日本政府は、核兵器廃絶の先頭に立つべき。世論調査でも、条約に参加すべきとの声は7割を超えている」と述べ採択を求めました。



文教委員会には「ゆきとどいた教育をすすめる請願」が2万筆をこえる署名とともに提出されました。山崎すなお県議は、多くの県民の願いであり、教員の未配置・未補充は深刻な課題となっていることから採択を求めました。

	県民	市民フォーラム	公明	県議会	山崎
「おおぞら号」の存続を求める請願	○	×	×	○	×
核兵器禁止条約への参加・署名・批准を求める請願	○	×	×	×	×
ゆきとどいた教育をすすめるための請願	○	×	×	×	×

下水道の負担金値上げ、埼玉スタジアムの利用料金上限引き上げなどに反対

埼玉スタジアムなどの利用料金上限を引き上げる議案には、利用料金が最大1.8倍へと引き上げ可能となることから反対しました。伊豆瀬風郎の指定管理事業者の指定議案は、廃止を前提として指定管理期間を5年間から2年へと短縮していることから反対しました。障害者団体は他の民間施設では代替することはできないと、廃止に反対しています。
特別職の期末手当を引き上げる議案は特別職、県

議会議員の期末手当が引き上げられます。
12月定例会には、下水道の負担金の値上げなど関係議案に賛成する議員は、伊豆瀬風郎に賛成する議員は求められませんでした。そうした中で期末手当引き上げは認められませんでした。



要望していた/ 県立学校の体育館・特別教室等のエアコン予算が盛り込まれる



教職員に体育館・特別教室等へのエアコン設置を要望(一部)

県立高等学校の特別教室のエアコン設置率は67%で体育館は6%です。音楽室にもエアコンがなく生徒は授業に集中できず、音楽教師が熱中症により救急搬送をされています。

県は2033年までに県立学校体育館・特別教室へのエアコンを設置すること、保護者負担で整備された教室等のエアコンについても設置費、維持管理費を負担することを発表しました。



一般質問でも求めました。

長瀬射撃場

長瀬射撃場を視察(写真上)。「埼玉でもクマ出没が増えているこの時期にハンター育成施設を廃止するというのは、時代逆行だ」と追及しました。

その後「埼玉県長瀬射撃場あり方検討委員会」は「長瀬射撃場を存続させることが望ましい」と提言しました。また県民活動総合センターについては「次期行財政改革

県民の声で存続へ

伊奈町にある県民活動総合センターの存続を求めて1万34筆の署名を近畿市町の議員とともに提出しました。

プログラム(R8〜10(案))において廃止ではなく当面調査検討をおこなうと明記されました。

日本共産党

埼玉県議会議員

2026年参写

山崎すなお

最新NEWSレター

TEL 048-833-2821 FAX 048-833-2128 <http://www.yamaki-suna.com/>



給水停止が4909件も増増 県水道用水料金の 4月からの値上げ撤回を

2026年からの県水道用水料金の引き上げ決定前後から、川口市・所沢市・ふじみ野市など19市町の水道料金が断々と引きあがっています。重大なのは深谷などで2024年度給水を停止された件数が4万526件と、4年前の2021年から4909件も増えていることです。2024年度の水道会計は黒字、内部留保は439億円ありで、一般会計に100億円貸し出している状況です。4月からの値上げを撤回すべきです。

猛暑の時代 子どもたちが屋内で 遊べる施設を

地球温暖化の時代を迎え、夏の暑い時期に子どもたちが屋外で遊ぶことが難しくなりました。子どもたちが季節や天候に関わりなく安全に遊べる屋内施設。特に、体を思い切り動かせる施設の整備は喫緊の課題です。夏場に体を動かせるだけでなく、子育ての悩みを相談する相談機能や、さまざまな事業を担える子どもの居場所機能など、県の子育て支援のセンターオブセンタース「板橋 SAITAMA こどもの城」の整備を求めました。



教員の臨時免許授与757件

教育委員会は教員不足に対応するため、臨時免許状を授与しています。2023年度の授与件数は757件、全国2番目の多さです。この臨時免許は、免許を持っていない8名の学生にも授与しています。一方で教育現場では94億円の使いきれなかった不用額が発生し

ており、これほどの不用額を使い果たすなら正規教員採用を増やすべきと求めました。教育長は「正規教員の増員について国が責任をもって措置すべき」と、国に責任転嫁。しかし東京都では定数内に臨時任用教員は配置していません。



ヘイトスピーチ 禁止条例の制定を

一般質問でヘイトスピーチ禁止条例の制定や学校の日本語教育の現場から求められたボケトーク(双方向通訳機)の整備、子どもたちのための横断連携チームの確立などを求めました。全国知事会は、多文化共生社会の実現を訴えています。しかし知事はヘイトスピーチ禁止条例は「不当な差別的発言は許されない」と述べるにとどまり、横断連携チームについては「既存の体制を活用する」と拒否しました。しかしボケトークは2026年度予算で配備されることが7月に発表されました。

主要会派討論会



主要会派の代表者討論会に山下重隆が出席(右から2人目)。「東京との収収格差の問題」などについて各党が政策について話し合った。



学生との意見交換会に山崎幸宏が出席。若者の意見を県政に反映していくために話しあいました。今年のテーマは「埼玉県の魅力をアップさせるために若者たちにできること」でした。

学生との懇談

560億円の使い残し

決算特別委員会



2025年10月～11月に決算特別委員会がおこなわれ、伊藤はつみ県議が質疑をおこないました。予算に対して560億円の使い残しが出ていることから伊藤県議は、なぜ、これだけ使い残しが生まれるのか、それならば、速急に補正を組んで、県民からの要望に応えるべきと迫りました。

物価高騰に苦しむ県民生活に 背を向ける決算

2024年度、一般会計および特別会計決算、公営企業会計決算について、市町村の国保保険料引き上げを誘導していること、また県営住宅の空き家を年々増加させていること、流域下水道負担金の引き上げなどがおこなわれてきたことなどから、県民生活に背を向ける措置が多々あるとして不認定としました。

県民の願いである請願を不採択

(12月定例会)



リフト付き大型バスの存続請願

福祉保健医療委員会には「おおぞら号」の存続を求める請願が出されました。おおぞら号はリフト付き大型バスで、県が保有していましたが、運転手の確保が難しいとの理由で2025年度末に廃止すると県が発表しました。請願者は「年間60日の運行は常にいっぱい。民間にバス貸し出しがあるが高価」と述べています。伊藤は「バスの廃止ではなく運転手を確保するために全力を上げるべき」と採択を求めました。



核兵器禁止条約への参加を求める請願

総務県民生活委員会には「核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める意見書」を政府に提出することを求める請願など3本の請願が出されました。他党は「外交は国の専断事項。意見書はなじまない」と述べました。城下のり子県議は「多くの国々が核兵器禁止条約を支持し、参加しつつある。唯一の戦争被爆国である日本政府は、核兵器廃絶の先頭に立つべき。世論調査でも、条約に参加すべきとの声は7割を超えている」と述べ採択を求めました。



文教委員会には「ゆきとどいた教育をすすめる請願」が2万筆をこえる署名とともに提出されました。山崎すなお県議は、多くの県民の願いであり、教員の求職・未採用は深刻な課題となっていることから採択を求めました。

	賛成	自民	結束フォーラム	公明	県民会議	合計
「おおぞら号」の存続を求める請願	○	×	×	○	○	×
核兵器禁止条約への参加・調印・批准を求める請願	○	×	×	×	×	×
ゆきとどいた教育をすすめるための請願	○	×	×	×	×	×

下水道の負担金値上げ、埼玉スタジアムの利用料金上限引き上げなどに反対

埼玉スタジアムなどの利用料金上限を引き上げる議案には、利用料金が最大1.8倍へと引き上げ可能となることから反対しました。伊豆瀬風館の指定管理事業者の指定議案は、廃止を前提として指定管理期間を5年間から2年へと短縮していることから反対しました。障害者団体は施設の民間施設では代替することはできないと、廃止に反対しています。特別職の期末手当を引き上げる議案は特別職、県

議会議員の期末手当が引き上げられます。

12月定例会には、下水道の負担金の値上げなど物価高騰に苦しむ県民へ新たな負担を求める議案も提案されています。そうした中で期末手当引き上げは認められません。



公立病院をまもろう

急性期・回復期病床は
544床不足なのに…

市民医療センターの 入院病床はいらない?

所沢市議会は、市民医療センターの再整備事業の
出の再整備予算を否決しました。3月25日現在、市
議会は当初の計画より増額しているとして、市長は
市民医療センター再整備の見直しは立っていません。

小児救急と健診だけあればいいの?

老朽化した市民医療センターの再整備計画は、これまでの365日の小児救急医療体制や、充実した健診機能に加えて、コロナ期に十分な機能を発揮することができなかった反省を踏まえ、感染症など感染症対策を強化します。議会との調整を踏まえて計画は策定されましたが、整備費増額を理由に否決されました。「小児科と健診に特化すべき」などの反対意見がありました。感染症病床リニューアルはまったなしです。また現在でも大幅に足りない急性期・回復期病床の廃止など認められません。医療的ケア児者の家族からも緊急時に受け入れてほしいとの要望もあります。「向かい」という市民の声を大きく広げていきましょう。

賛成	反対
日本共産党 立憲・れいわ	立憲リベラルの会 まきがけ 愛国青年クラブ 市民クラブ系 自由民主党・維新・ 参政党・無所属の会 公明党

かけがえのない市民医療センターの病床まもる

県予算特別委員会にて

私は、県議会予算特別委員会で、所沢市などの西部医療圏の必要病床数を質問。県保健医療政策課長は2025年必要病床数について「急性期病床は257床不足、回復期病床は257床不足」と答弁しました。市民医療センターは、救急病院からの行き場のない患者を引き受ける、かけがえのない後方病院です。市民医療センターの一則も早い再整備に全力をつくします。



日本共産党 城下のり子 県政 NEWSレター

埼玉県議会議員

2026年参事

〒350-0001 埼玉県所沢市所沢1-1-1 日本共産党所沢市委員会
TEL: 049-231-3032 FAX: 049-231-3033 E-mail: nishi@comparty.jp



給水停止が4909件も増増 県水道用水料金の 4月からの値上げ撤回を

2026年からの県水道用水料金の引き上げ決定前後から、川口市・所沢市・ふじみ野市など19市町の水道料金が値上げと引きあがっています。重大なのは所沢市などで2024年度給水を停止された件数が4万526件と、4年前の2021年から4909件も増えていることです。

2024年度の水道会計は黒字、内部留保は439億円ありで、一般会計に100億円貸し出している状況です。4月からの値上げを撤回すべきです。

猛暑の 子どもたちが屋内で 遊べる施設を

地球温暖化の時代を迎え、夏の暑い時期に子どもたちが屋外で遊ぶことが難しくなりました。子どもたちが季節や天候に関わりなく安全に遊べる屋内施設、特に、体を思い切り動かせる施設の整備は喫緊の課題です。夏場に体を動かせるだけでなく、子育ての悩みを相談する相談機能や、さまざまな事情を抱える子どもの居場所機能など、県の子育て支援のセンターオブセンタース「仮称 SAITAMA こどもの城」の整備を求めました。



教員の臨時免許授与757件

教育委員会が教員不足に対応するため、臨時免許状を授与しています。2023年度の授与件数は757件、全国2番目の多さです。この臨時免許は、免許を持っていない8名の学生にも授与しています。一方で教育庁では94億円の使いきれなかった不用品が発生し

ており、これほどの不用品を使い残すなら正規教員採用を増やすべきと求めました。教育長は「正規教員の増員について国が責任をもって措置すべき」と、国に責任転嫁。しかし東京都では定数内に臨時任用教員は配置していません。



ヘイトスピーチ 禁止条例の制定を

一般質問でヘイトスピーチ禁止条例の制定や学校の日本語教育の現場から求められたボケーク（取方向通訳機）の整備、子どもたちのための横断連携チームの確立などを求めました。

全国知事会は、多文化共生社会の実現を訴えています。しかし知事はヘイトスピーチ禁止条例は「不当な差別的発言は許されない」と述べるにとどまり、横断連携チームについては「既存の体制を活用する」と拒否しました。しかしボケークは2026年度予算で配備されることが2月に発表されました。

主要会派討論会



主要会派の代表者討論会に城下真議が出席（右から2人目）。「東京との税収格差の問題」などについて各党が政策について、話し合いました。



学生との意見交換会に山崎議員が出席。右側の意見発表後に反映していくために話しあいました。今年のテーマは「首都圏の魅力をアップさせるために若者たちにできること」でした。

学生との懇談

560億円の使い残し

決算特別委員会



2025年10月～11月に決算特別委員会がおこなわれ、伊藤はつみ県議が質疑をおこないました。予算に対して560億円の使い残しが出ていることから伊藤県議は、なぜ、これだけ使い残しが生まれるのか、それならば、適切に修正を組んで、県民からの要望に応えるべきと迫りました。

物価高騰に苦しむ県民生活に 背を向ける決算

2024年度、一般会計および特別会計決算、公営企業会計決算について、市町村の国保保険料引き上げを誘導していること、また県営住宅の空き家を年々増加させていること、流下水道負担金の引き上げなどがおこなわれてきたことから、県民生活に背を向ける措置が多々あるとして不協定としました。

県民の願いである請願を不採択

(12月定例会)



リフト付き大型バスの存続請願

福祉保健医療委員会には「おおぞら号」の存続を求める請願が出されました。おおぞら号はリフト付き大型バスで、県が保有していましたが、運転手の確保が難しいとの理由で2025年度末に廃止すると県が発表しました。請願者は「年間60日の運行は常にいっぱい。民間にバス貸し出しがあるが高額」と述べています。伊藤はつみ県議は「バスの廃止ではなく運転手を確保するために全力を上げるべき」と採択を求めました。



核兵器禁止条約への参加を求める請願

総務県民生活委員会には「核兵器禁止条約の参加・署名・批准を求める意見書を政府に提出することを求める請願」など3本の請願が出されました。他党は「外交は国の専権事項。意見書はなじまない」と述べました。城下のり子県議は「多くの団体が核兵器禁止条約を支持し、参加しつつある。唯一の戦争被爆国である日本政府は、核兵器廃絶の先頭に立つべき。世論調査でも、条約に参加すべきとの声は7割を超えている」と述べ採択を求めました。



文教委員会には「ゆきとどいた教育をすすめる請願」が2万筆をこえる署名とともに提出されました。山崎すなお県議は、多くの県民の願いであり、教員の未配置・未補充は深刻な課題となっていることから採択を求めました。

	賛成	反対	無所属	県民フォーラム	公明	環境会議	結果
「おおぞら号」の存続を求める請願	○	×	×	×	○	○	×
核兵器禁止条約への参加・署名・批准を求める請願	○	×	×	×	×	×	×
ゆきとどいた教育をすすめるための請願	○	×	×	×	×	×	×

下水道の負担金値上げ、埼玉スタジアムの利用料金上限引き上げなどに反対

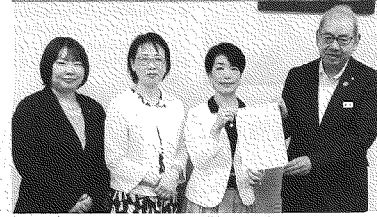
埼玉スタジアムなどの利用料金上限を引き上げる議案には、利用料金が最大1.8倍へと引き上げ可能となることから反対しました。伊豆川流域の指定管理事業者の指定期限は、廃止を前提として指定管理期間を5年間で2年間で短縮していることから反対しました。障害者団体は他の民間施設では代替することばできないと、廃止に反対しています。特別職の期末手当を引き上げる議案は特別職、県

議会議員の期末手当が引き上げられます。

12月定例会には、下水道の負担金の値上げなど物価高騰に苦しむ県民へ新たな負担を求める議案も提案されています。そうした中で期末手当引き上げは認められません。



希望していた 県立学校の体育館・特別教室等の 空調整備の予算が 盛り込まれる



教育関係に体育館・特別教室等へのエアコン設置を要望(左から2人目)

県立高等学校の特別教室のエアコン設置率は67%で体育館は6%です。音楽室にもエアコンがなく生徒は授業に集中できず、音楽教師が熱中症により救急搬送をされています。

その後2月には2033年までに県立学校体育館・特別教室へのエアコンを設置すること、保護者負担で整備された教室等のエアコンについても設置費、維持管理費を負担することを発表しました。



県道が改修されました！



三芳町内を走る川越街道の歩道がバリアフリーに改修されます。高齢者や障がいがある方たちから「歩道にアップダウンがあり、通行しづらい。バリアフリー化してほしい」と要望があり、県土整備事務所に求めています。

ふじみ野市役所前を走る県道の両側のふたが老朽化で段差がでたり、雨水を取り込む穴が広がったりしていました。改修されて「歩きやすくなった」と喜びの声もよせられています。また市役所近くの消えかけた横断歩道も引き直されました。

日本共産党 伊藤はつみ 県議 NEWSレター

埼玉県議会議員

2026年番号

〒340-0201 埼玉県川越市大宮町1-1-1 日本共産党埼玉県本部
TEL 049-527-3411 FAX 049-527-3418 E-MAIL hts@ccp-cs.jp



県水道局の給水停止件数を3万9319件の事実を提出

給水停止が4909件も増 県水道用水料金の 4月からの値上げ撤回を

Water supply

2026年からの県水道用水料金の引き上げ決定前後から、川口市・所沢市・ふじみ野市など19市町の水道料金が値々と引きあがっています。重大なのは所沢市などで2024年度給水を停止された件数が4万526件と、4年前の2021年から4909件も激増していることです。

2024年度の水道会計は黒字、内部留保は439億円ありで、一般会計に100億円貸し出している状況です。4月からの値上げを撤回すべきです。

猛暑の時代 子どもたちが屋内で 遊べる施設を

Kids first

地球温暖化の時代を迎え、夏の暑い時期に子どもたちが屋外で遊ぶことが難しくなりました。子どもたちが季節や天候に関わりなく安全に遊べる屋内施設。特に、体を思い切り動かせる施設の整備は喫緊の課題です。夏場に体を動かせるだけでなく、子育ての悩みを相談する相談施設や、さまざまな事情を抱える子どもの居場所機能など、県の子育て支援のセンターオブセンタース（仮称「SAITAMAこどもの城」）の整備を求めました。



「SAITAMAこどもの城」を整備する計画を提出

教員の臨時免許授与757件

Teacher shortage

教育委員会は教員不足に対応するため、臨時免許状を授与しています。2023年度の授与件数は757件、全国2番目の多さです。この臨時免許は、免許を持っていない8名の学生にも授与しています。一方で教育局では94億円の使いきれなかった不用額が発生し

ており、これほどの不用額を使い残すなら正規教員採用を増やすべきと求めました。教育長は「正規教員の増員について国が責任をもって措置すべき」と、国に責任転嫁。しかし東京都では定数内に臨時任用教員は配置していません。



県立高崎南高校の生徒と教師

ヘイトスピーチ 禁止条例の制定を

NO Hate

一般質問でヘイトスピーチ禁止条例の制定や学校の日本語教育の現場から求められたボケトーク（双方向通訳機）の整備、子どもたちのための横断連携チームの設立などを求めました。

全国知事会は、多文化共生社会の実現を訴えています。しかし知事はヘイトスピーチ禁止条例は「不当な差別的発言は許されない」と述べるにとどまり、横断連携チームについては「既存の体制を活用する」と拒否しました。しかしボケトークは2026年度予算で配備されることが2月に発表されました。

主要会派討論会



主要会派の代表者討論会に城下県議が出席（右から2人目）。「東京との税収格差の問題」などについて各党が政策について話し合った。



学生との意見交換会に山崎県議が出席。若者の意見を県議に反映していくために話しあいました。今年のテーマは埼玉県の魅力をアップさせるために若者たちにできることでした。

学生との
懇談

560億円の使い残し

決算特別委員会



2025年10月～11月に決算特別委員会がおこなわれ、伊藤はつみ県議が質疑をおこないました。予算に対して560億円の使い残しが出ていることから伊藤県議は、なぜ、これだけ使い残しが生まれるのか、それならば、適切に修正を組んで、県民からの要望に応えるべきと迫りました。

物価高騰に苦しむ県民生活に
背を向ける決算

2024年度、一般会計および特別会計決算、公営企業会計決算について、市町村の国保保険料引き上げを誘導していること、また県営住宅の空き家を年々増加させていること、流域下水道負担金の引き上げなどがおこなわれてきたことなどから、県民生活に背を向ける予算が多々あるとして不認定としました。

2026年03月31日 締切分 No. 00001159

日本共産党埼玉県議団 御中

武蔵野銀行 浦和支店 (当座) 2011638
登録番号 T1030001002999



中法大計 二 骨子班蕭云蘭 記

[illegible]

政務活動費 領収書等貼付用紙

0302

(1/2)

日付	令和 8 年 3 月 31 日	支出額	238,272 円
項目	広報費	充当額	238,272 円
細目	広報費	按分率	
摘要	城下のり子の weekly ニュース 印刷代、紙代、新聞折り込み料		
備考	日本共産党埼玉県議会議員団		

別記様式第1号（第6関係）

政務活動費 領収書等貼付用紙

0302

(2/2)

領 収 証		日本共産党 城下のり子様	No. _____
金額		¥ 238,272	
内 訳	但 城下のり子の県政Week1ニコーズ		
現金	2026年3月31日 上記正に領収いたしました		
小切手	/	印刷 紙 折込料	
手 形	/	員南党日 会地埼本 之区玉共 印委西産	
消費税額等 (%)	埼玉県所沢市上山口180-2 日本共産党 埼玉西南地区委員会		
コクヨ ウケ-92	〒359-1153 電話 04(2921)0703		

日本共產
黨埼玉西
南地区委
員会之印

日本共产党埼玉西南地区委

〒359-1153 所沢市上山口 180-2

TEL 04-2921-0703

年 月 日	城下のり子の県政W e e k l y ニュース	印刷代 (両面) 2920部 単価3.1円	紙代 2920部 単価1.7円	折込料 2920部 単価2円	請求 合計
2025年4月13日		9052円	4964円	5840円	19856円
4月30日		"	"	"	"
5月21日		"	"	"	"
6月5日		"	"	"	"
6月20日		"	"	"	"
8月7日		"	"	"	"
8月28日		"	"	"	"
9月28日		"	"	"	"
10月30日		"	"	"	"
12月22日		"	"	"	"
2026年2月15日		"	"	"	"
3月19日		"	"	"	"
		108624	59568	70080	238272円

八潮市道路陥没事故の被害者補償は？県担当にヒアリング



八潮市道路陥没事故について、県担当者からヒアリングをしました。

参加した党八潮市議団からは、住民の切実な声が出されました。

市議「営業補償・生活保障はどの程度おこなうのか」

課長「まだ原因が確定していない。原因究明委員会が発足しており、ここで原因が明らかになる。」

このようなやり取りでした。営業や生活への保障を求めています。

県水道料金署名があつまっています。

県水道用水料金の引き上げ撤回を求める署名を全戸配布したところ、続々と郵送されてきています。4月になってからも送られてきており、3000筆を超えています。右写真は、党戸田市議団が届けてくれた署名です。4月15日提出です。



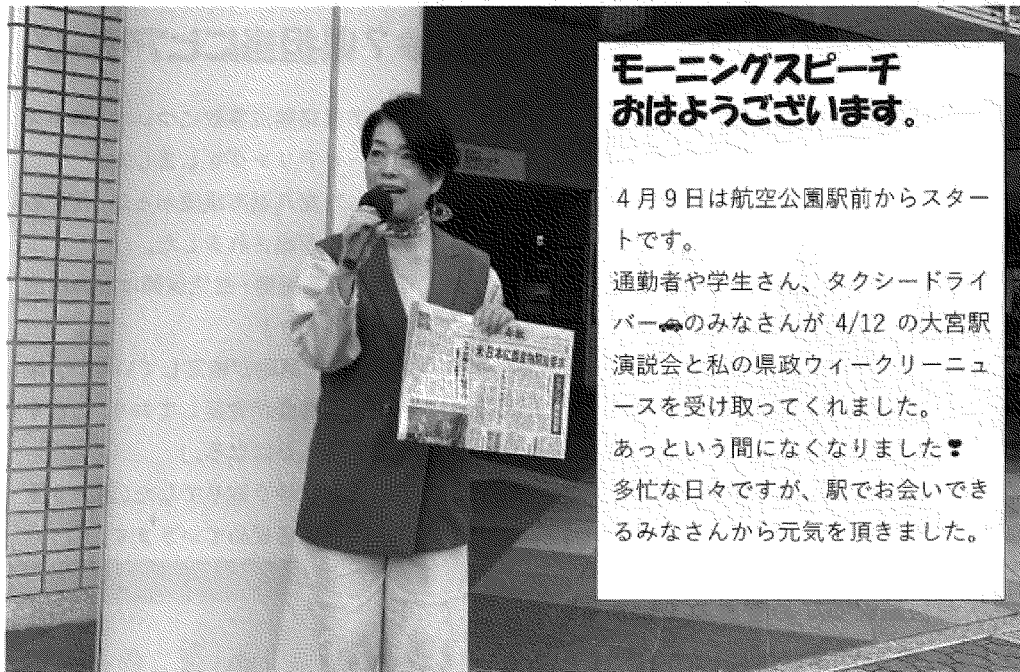
所沢市中核市移行に向けた協力要請

3月28日小野塚勝俊市長は大野元裕知事と県議会の白土幸仁議長に、中核市移行に向けた協力要請を行い、私も地元選出県議と共に同席しました。所沢保健所設置への人材確保等の要望など盛り込まれており、国・県も人的、財政的支援もしっかりと行う必要があります。



発行 日本共産党埼玉県議団 2025年4月13日 NO.32
〒330-9301 埼玉県さいたま市浦和区高砂3-15-1
TEL 048-824-3413 FAX 048-825-1048

城下のい子の 県政 Weekly ニュース



モーニングスピーチ おはようございます。

4月9日は航空公園駅前からスタートです。

通勤者や学生さん、タクシードライバーのみなさんが4/12の大宮駅演説会と私の県政ウィークリーニュースを受け取ってくれました。

あっという間になくなりました！
多忙な日々ですが、駅でお会いできるみなさんから元気を頂きました。

3月30日新所沢駅西口で議会報告❀

小林市議、緑町支部のみなさん
と議会報告。



春を満喫しながら、テクテク地域を
ごあいさつまわり！

ご要望をお聞きしながら、

2月定例県議会の報告も❀

「石破首相は少しは良いかと思っていたが、

やっぱり自民党はみな同じだ！信用できない」

「赤旗しんぶんの調査力は、すごいね！」

など、話しは弾みます。

私の方が元気と勇気をいただきました♪

西武線駅「無人化」は中止し、安心・安全な公共交通を 一花岡所沢市議らとともに要望書提出



西武鉄道は3月25日から合計11か所の駅で「無人化」を開始。

埼玉県内は3月27日の新狭山・南大塚駅に続いて、4月1日からは西所沢・狭山ヶ丘・下山口・西武球場前駅の6か所が「無人化」となりました。

窓口対応を専属的に担う係員は配置せずそれぞれの駅は遠隔対応駅（インターホンで案内）としたものです。



要望内容はつぎのとおりです。

▽「無人化」の中止、駅員の配置を▽障害者・高齢者など利用者の要望を聞く場所の設定を▽通勤通学等利用者の多い時間は駅員配置を▽介助が必要な人には事前予約が無くても利用できる事を周知徹底すること

水道料金引き上げ撤回を求める

署名28779筆

4月15日、日本共産党埼玉県委員会と党県議団は、大野知事に対し署名を提出しました。対応した坂東博之・公営企業管理者は「署名された方ひとり一人の気持ちはしっかりと受け止め、ご意見は知事に伝える」と回答しました。

命に関わる水道料金引き上げは撤回を



城下のい子の 県政Weekly ニュース

発行 日本共産党埼玉県議団 2025年4月30日 NO.33
〒330-9301 埼玉県さいたま市浦和区高砂3-15-1
TEL 048-824-3413 FAX 048-825-1048

八潮道路陥没事件の現場を視察

一分断された地元地域

4月21日、城下のり子、伊藤はつみ県議は八潮市で起きた道路陥没事故現場を鹿野泰司、池谷正市議の案内で視察しました。

被害にあわれたトラック運転手の方の引き上げはできていません。現在、引き上げにむけて、下水を流すバイパス管と、キャビンを引き上げる堅穴等の工事を行っています。一刻も早いキャビン引き上げのため、24時間工事が行われています。



近隣住民の方たちからは「においが気になることがある」「工事の振動や音が気になる」等の声が市議団に寄せられているとのことから、現地を訪れました。

県は硫化水素、振動、音の測定器を設置し、監視を行っています。（上写真）

工事による交通規制で街は分断

現場に行ってみると、交通規制により、迂回をせざるを得ない状況やバス停が変更になっている状況がありました。においては県議団が視察したときはほとんど感じない状況でしたが、日によってまた人によってはつらいと覚えることもあるようです。振動や音は昼間に短時間そこにいるだけではあまり感じませんが、市議からは「眠れない」との声もあったとの話がありました。



雨水の排出管が分断されている。梅雨や台風への対策を

鹿野市議は地図を広げながら、工事に伴う交通規制の範囲について説明。交通規制や重機置き場等の影響により、飲食店などが営業を停止しているとのこと。

市が設置している雨水を川に排出するための雨水管も工事により寸断されています。現時点では他の管から雨水を排出するようにしており、問題は起こっていませんが、今後雨が多い時期が来るにあたり、浸水被害などが起こらないようにしていく必要があります。



5・11 フラワーデモ・ところざわ



第 96 回・所沢メーデーに参加

5 月 1 日 航空公園・野外ステージで開催された所沢メーデーに党市議団と参加しました。

物価高騰から市民の命、くらしを守れ！

最低賃金を直ちに 1500 円にし 1700 円をめざす！

消費税は 5%に引き下げ、廃止へ！

大企業・富裕層に応分の負担で財源確保を！

大軍拡をやめ、くらしと福祉、教育に税金を回せ！

第 55 回 埼玉土建所沢支部定期大会

資材の高騰とインボイス制度による負担増から、建設従事者の仕事と暮らしを守れ！
賃金引き上げと建設従事者の地位向上を！みなさんの要求実現に向けて、ともに取り組んでまいります。



発行 日本共産党埼玉県議団 2025 年 5 月 2 1 日 NO.3 4
〒330-9301 埼玉県さいたま市浦和区高砂 3-15-1
TEL 048-824-3413 FAX 048-825-1048

城下のい子の 県政 Weekly ニュース



第14回 戦国滝の城まつり

←歴史ある滝の城まつりが今年も賑やかに開催されました。

柳瀬地域のみなさん、実行委員会のみなさん
 のご尽力に感謝します

今年も新茶の時期になりました。わが家には年間を通して「所沢産」の狭山茶を備蓄し愛飲しています。これからも応援してまいります。



はばたき後援会総会

4月26日に総会に参加。↑

総会設立から 27 年。私を市議会議員として押し上げて頂いた後援会。県議となった今も大変お世話になっています。

どんなに辛い時でも、私を支え励ましてくださり、地域要求の実現に、ともに取り組んできました。次の目標に向けて、みなさんと一緒に頑張ってまいります。

小手指・安松松郷和田の地域
で県政市政報告会

4月27日に報告会が開かれました。↓

私は2月定例県議会の内容や人潮市の道路陥没事故などについて報告しました。

参加者からは、まちづくりや補聴器の購入補助など、身近な課題も出されました。

お忙しいなか、ご参加頂いたみなさん
ありがとうございます。



水道・下水道料金引き上げを許さないシンポジウムで報告



埼玉県八潮市の道路陥没事故をうけて、上下水道管の老朽化が問題となるなか、共産党埼玉県委員会と同県議団は5月23日、さいたま市で伊藤岳参議院議員らをまねき「水道・下水道料金の引き上げを許さないシンポジウム」を開きました。

埼玉県が水道用水料金と下水道負担金引き上げ

わたしは、県が自治体に供給する水道用水を来年4月から21%値上げすると決めたことを報告。すでに陥没事故があった八潮市を含む中川流域はじめ、主要流域下水道で自治体が負担する費用を今年4月から引き上げています。わたしは撤回を求める運動を広げようと呼びかけました。

建築政策研究家の高瀬康正氏も2012年の中央自動車道笹子トンネル天井崩落事故にも触れ、国に責任があると述べました。



水道管路は40年で事故急増

伊藤岳参議院議員・埼玉選挙区候補は、政府が水道管路の敷設後40年を経過すると道路陥没事故が急増するとのデータを知りながら「下水道管の標準耐用年数は50年」と言い続けてきたことを批判。公共インフラの維持・管理の費用は足りていないとして「軍事費優先予算のあり方を見直すべき」とうたったえました（右上写真）。



発行 日本共産党埼玉県議団 2025年6月5日 NO.35
〒330-9301 埼玉県さいたま市浦和区高砂 3-15-1
TEL 048-824-3413 FAX 048-825-1048

城下のい子の 県政 Weekly ニュース



●岩手県・物価高騰対策

賃上げ支援について視察

岩手県では、物価高騰により物価の上昇に実際の賃金の上昇が追いついていないことを踏まえ、県内中小企業の賃上げの加速化を図り必要な人材を確保していくため、賃上げ支援事業を実施しています。
ご対応頂きました担当職員のみならず、日本共産党の斉藤県議に心から感謝申し上げます。

伊藤岳参議院議員と⇒

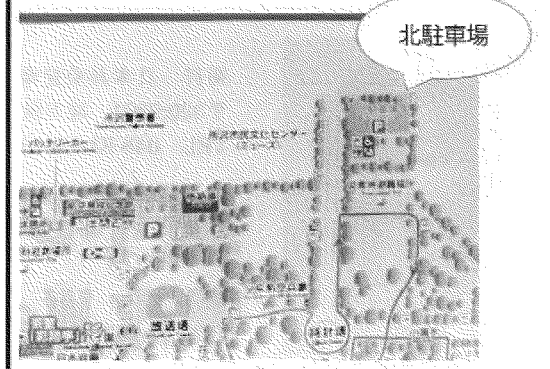
所沢駅ナイト・トーク

伊藤岳議員が国会の状況を私が県議会の状況を報告。支持者や通行人からの声に応えました。米不足の原因、江藤農水大臣の「米は買った事がない！」発言にみなさんから怒りの声が次々と！
この声が農水大臣の更迭につながりました！今度は自民党政治を退陣へ！

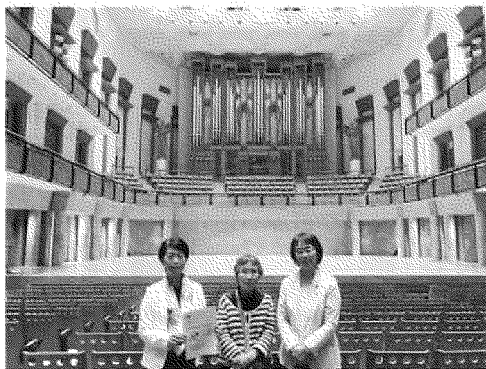


所沢防災親和会 創立 50 周年記念
市内事業所のみなさんとともに、消防防災の意識高揚に取り組んで半世紀。消防や消防団を支えてられました。歴代の消防署長にもお会いする事ができ、感謝の気持ちでいっぱいです。

県航空記念公園北側駐車場、8 月上旬開放予定
舗装工事中で使用中止の北駐車場（ミューズの隣）は 8 月上旬開放予定です。



きこえのバリアフリーをめざし、補聴援助システム調査



会話支援機器コミュニケーション体験

所沢市では市役所やまちづくりセンターの窓口に、会話支援機器コミュニケーションを設置しています。私が市議の時(令和4年3月議会)豊島区の事例を示し提案させて頂きました。聞こえづらさを解消する機器コミュニケーションの体験をさせて頂きました。

補聴器で文化・芸術を楽しみたい。

所沢市文化センターMUSEでは、大・中・小ホールに磁気ループが設置されており、専用の補聴器の貸し出しも行っています。

戦争させない! 9条こわすな!

立憲主義を取り戻そう! 6・8 オール埼玉総行動(北浦和公園)
10年間にわたる取り組みです。戦後80年目の節目の年、「戦争への準備」ではなく「平和の準備」へ



発行 日本共産党埼玉県議団 2025年6月20日 NO.36
〒330-9301 埼玉県さいたま市浦和区高砂3-15-1
TEL 048-824-3413 FAX 048-825-1048

城下のい子の 県政 Weekly ニュース



大野知事とともに茶業視察

茶業視察 大和園油屋製茶所(北秋津)を訪問しました。

大和園さんのお茶はバリのコンクールで受賞もされるなど、5代にわたって狭山茶づくりをされています。

園主の関 隆治さんは所沢市茶業協会の会長として狭山茶振興にご尽力されています。

大和園さんのお茶畑での茶摘み。

カンタカさんでお茶も頂きました。

私も狭山茶振興に取り組んでまいります。

茶摘み体験フェスタ

2025 🍵 🍵

埼玉県茶業研究所で今年も賑やかに開催されました。お茶畑のパワーはすごいです。お茶の品種改良や農家の支援など、更なる狭山茶振興に取り組めます。



第63回♡所沢母親大会

平和でみんなが大切にされる社会を！

講演は「どうなっているの？日本の農業 食料 大丈夫？」日本の米 現状は？など、藤原麻子さん(農民連事務局長)が分かりやすく報告されていました。

医療、年金、保育、学童、新婦人、農業の現場の発言交流もありました。現状を知ることから始めよう！

私からは埼玉県の農業の現状について、報告させていただきました。

障がいがあっても自分らしく、暮らしの場を考える

住み慣れた地域で生活したい。

それをサポートする施設への支援を、スタッフの処遇改善を！

今年も「暮らしの場を考える会」のみなさんと県に対し切実な声とともに要望をしました。



被爆 80 年 初めての所沢市主催の記念式へ



所沢市役所前にある「広島市旧庁舎被爆敷石」は、1984 年に広島市から寄贈されました。今年度は初めて所沢市主催の祈念式が実施され、市民による平和祈念式も行われました。原爆死没者に哀悼の意を表し、黙祷と献花。庁舎内では、原爆絵画展や平和祈念資料展が行われています。

核兵器廃絶へ！決意新たに



埼玉県被爆者団体主催の慰霊祭にも参加してきました。大野元裕知事が主催者や党県議団の強い要請で、はじめて参加しました。

県国民健康保険運営協議会に参加しました

第 1 回の運営協議会が開催(7/28)。今回驚いたのは、国が保険者(都道府県・市町村)の医療費適正化に向けた取り組みに対して交付金を交付する「保険者努力支援制度」の項目に、何と【子ども医療費の適正化】が新たに追加。私は疑問に思い質疑。担当課長は「子ども医療費の窓口払いをしている自治体にはポイントを加算」と回答。つまり、子ども医療費の無料化をしている自治体はポイントが加算されない。新たな国による自治体へのペナルティである事が明らかになりました。県内市町村の頑張りで「子ども医療費の無料化」の年齢拡大が進み、埼玉県もやっと今年度から拡大されました。



発行 日本共産党埼玉県議団 2025 年 8 月 7 日 NO.37
〒330-9301 埼玉県さいたま市浦和区高砂 3-15-1
TEL 048-824-3413 FAX 048-825-1048

城下のり子の 県政 Weekly ニュース



ともにお神輿を担いだ農家の方や医療従事者からは、現場の声を聞いて欲しい！と切実なご要望も頂きました。



わっしょい！夏祭り

市内各地域で夏祭りが開催されています。暑いなかでも自治会、町内会のみなさんのご協力で、どの地域でも大勢の方々が参加されています。

市政、県政、国政へのご意見ご要望もお寄せ頂きました。

どの世代も住み慣れた地域で、自分らしく生活したい！

この願い実現へ！

私もみなさんと力を合わせて、全力で取り組みます。



小野塚勝俊市長と秋田たかし市議とお会いしました。





青年たちとともに要請「全国一律時給 1500 円に」

8月7日、民青(埼玉)のみなさんと埼玉県労働局に最低賃金引き上げを要請しました。全国一律で時給 1500 円に！中小企業への支援を！

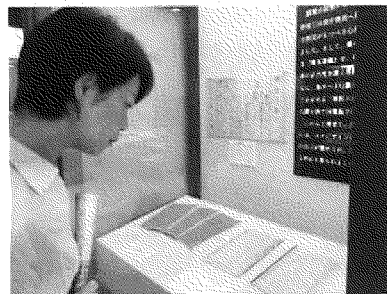
学生からは「バイトのかけ持ちで学ぶ時間が取れない」「学費も生活費も自分で工面している」「仕送りと言う言葉は今は死語になっている」など、切実な実態が出されました。青年・学生の意見陳述の機会も要望しました。

埼玉県立文書館の企画展「書類のなかの戦争」

終戦から 80 年、県立文書館で初の試みとして戦時下の埼玉を取り上げた企画展(6/7～9/6)が開催中です。

開戦から終戦直後の埼玉の状況と県庁など行政文書なども展示されています。

過去の歴史を知り、未来への教訓とする！意義ある企画展です！



発行 日本共産党埼玉県議団 2025 年 8 月 28 日 NO.38
〒330-9301 埼玉県さいたま市浦和区高砂 3-15-1
TEL 048-824-3413 FAX 048-825-1048

城下のい子の 県政 Weekly ニュース



生活に欠かせない下水処理＝新河岸川水循環センター(和光市)

所沢市内の家庭や学校、工場などで使われた水は、和光市にある埼玉県の新河岸川水循環センター（下水処理場）まで流れていき、きれいにしてから新河岸川に戻っています。この新河岸川水循環センターを、党市議団とともに視察しました。

汚水を様々な処理工程を経て、河川に流しています。生活に欠かす事のできない下水道処理、光熱費の高騰で電気代が年間約 20 億円(月約 1 億円以上)とのこと。

独立採算の企業会計がいかに県民生活に重い負担となっているかが浮き彫りに！



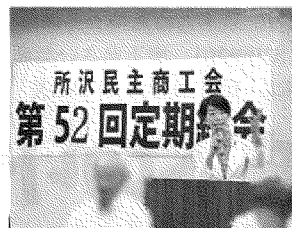
貧困の現状は！

8 月 22 日 党県議団主催で(一般・社団)反貧困ネットワークの瀬戸事務局長を講師に迎え学習会を開催。物価高騰による経済的弱者と女性からの相談件数が増加。

貧困ビジネスの現状と課題も共有。議会内外で人間らしい生活と労働の保障実現に更なる運動が必要です。



8 月 3 日 所沢建設後援会総会
建設労働者の処遇改善を！



8 月 7 日 所沢民主商工会・定期
総会でごあいさつ。



8 月 10 日 所沢市文化祭。岩間健一
教育長さんとお会いしました。

9 定本会議で知事と論戦―八潮事故、県の責任は？



9月24日、9月定例会初日の本会議。私は、八潮道路陥没事故の復旧・補償について、大野元裕埼玉県知事と論戦をしました。

なぜ、県の責任を認めない？

県の原因究明委員会中間とりまとめには「県管理の下水道に起因する事故」とありますが、知事は「崩落事故の責任については、何ら言及がありません」と県の責任について言及をさけました。

責任を認めないままの補償開始に、関係者からは不満の声もあります。以下詳しいやり取りです。(HP もごらんください

<https://www.icp-saitama-pref.jp/>)

城下県議「八潮市で発生した道路陥没事故に関する原因究明委員会の中間取りまとめには、今回の道路陥没は、埼玉県が管理する中川流域下水道の硫化水素によって腐食した下水道管に起因するものであると考えるとの提言がされております。」と指摘。そのうえで「崩落事故の責任は埼玉管理、管理者である埼玉県であること示されましたが、知事としてどのように受け止めておられるのか」

大野元裕県知事「今回の陥没は、硫化水素によって腐食した下水道管に起因するものと考えられるとされた本下水道管は、本県が管理をするものですが、議員ご指摘の崩落事故の責任については、何ら言及がありません。」として、県の責任を認めませんでした。

城下県議再質問「崩落の責任については言及がないという知事のご答弁がございました。この部分については今後いろいろと提言最終取りまとめをというようにお話も聞いておりますが、責任が明確になった時点で県の対応としては、また新たな対応（補償）があるのかどうなのかこれを一つ確認したい」

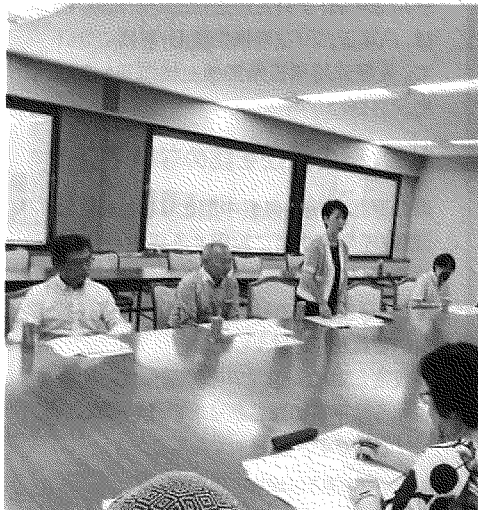
知事「今後、責任、あるいは、広報さらには様々な専門的な見地からのご意見があった場合には、県として真摯に受け止め、対応についても検討させていただきたい」



発行 日本共産党埼玉県議団 2025年9月26日 NO.39
〒330-9301 埼玉県さいたま市浦和区高砂3-15-1
TEL 048-824-3413 FAX 048-825-1048

城下のり子の 県政 Weekly ニュース

あなたの声を県政にとどけますー各団体みなさんと懇談



来年度の国・県の予算案について、各分野の団体と懇談しました(9/10～12)

物価・資材高騰の影響で、住宅取得にお金がまわらない。価格転嫁したくてもできない！

結果、職員の賃上げも厳しい！

県立も私学も教員確保が困難に！

猛暑で体育館は 50℃になる時もあり、早急にエアコン設置を！

県営住宅の单身用 1 戸の空き募集に応募が 101 人。75 歳以上の高齢者はアパートにもなかなか入居できない。

切実な実態が出されました。

軍事費よりも暮らし優先の政治を、要求実現へ全力で取り組みます。

すべての県立学校の特別教室・体育館にエアコン設置を

いのちに危険を及ぼす猛暑☀が続いています。

子どもたちの学習権と教職員、子どもたちの命を守るために 9 月 10 日日吉教育長へ緊急要望をしました。

すべての県立学校の特別教室・体育館へ一刻も早く設置を！

特別教室・体育館のエアコンが PTA 等の団体費で運営されている学校は公費負担に！



今日は敬老の日。各地域やご家庭でも、イベントやお祝いがおこなわれています。
長年培ってきた知恵と経験で私たちを励ましてくださる高齢者のみなさん。高齢になっても住み慣れた地域で、安心して生活できるようこれからも力を尽くします。

県民のみなさんから寄せられた要望を知事に提出



埼玉県議会 9 月定例会が 10 月 15 日閉会し、同日、日本共産党埼玉県委員会と党県議団の連名で来年度の予算要望を大野知事へ提出しました。

この要望は県民のみなさんから寄せられた声を元に、物価高騰対策、県有施設の廃止撤回、医療・福祉の体制整備、八潮陥没事故の再発防止と補償、気候危機・災害対策の柱にまとめました。項目は 559 項目です。

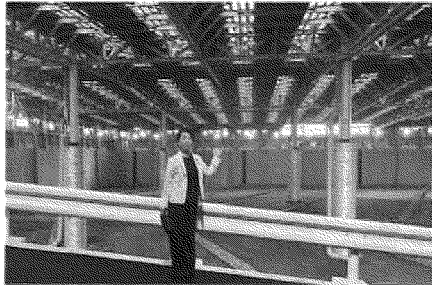
今後も県民要望の実現に全力で取り組みます。



城下のい子の 県政 Weekly ニュース

発行 日本共産党埼玉県議団 2025 年 10 月 30 日 NO.40
〒330-9301 埼玉県さいたま市浦和区高砂 3-15-1
TEL 048-824-3413 FAX 048-825-1048

所沢市第2一般廃棄物最終処分場が完成



事業構想から25年。

埼玉県内初のクローズド型(被覆型)施設として、柳瀬地域のみなさんのご協力のもと「やなせみどりの丘」の落成式が行われました。

市議時代には委員会で他自治体の管理型施設を視察。地元のご要望を議会でも質問させていただきました。

地元の人々と共に積み上げてきた結果、わんぱく広場、多目的広場、生物多様性体験広場も併設された素晴らしい施設です。

ご尽力頂きましたすべての方々に感謝申し上げます。しかしその後、敷地の地下水から、国の指針値を超える有機フッ素化合物(PFAS)が、検出されたとの報道です。徹底した原因究明を求めて行きます。



原発事故による汚染土の問題 で環境省から説明受けました



環境省から「福島県内除去土壌等の県外最終処分の実現に向けた復興再生利用等の推進に関する基本方針」について説明を塩川衆議院議員とともに受けました。

霞ヶ関の中央省庁の花壇等で利用が始まっており、モニタリングで線量の測定等を実施すること。

2022年12月に突然、所沢市内の環境省研修センターでの実証試験が報道され私は当時、市議会一般質問で取り上げました。実証試験に近隣町内会は反対、市議会も反対の決議を上げました。

市長も住民合意のない実証試験は認められないと発言。政府はこの声に真摯に向き合うべきです。

県民の切実な願いである請願否決—総務県民委員会



総務県民常任委員会(12/15)

当委員会に付託された議案のうち、党県議団は特別職の職員(副知事など)、教育長の期末・勤勉手当を引き上げる条例改正に反対しました。(知事は据え置き)特別職の引き上げは県議会議員の期末手当の引き上げにも連動しています。

県民からの請願3件

◆教育費負担の公私間格差をなくし、子どもたちにゆきとどいた教育を求める私学助成について

◆国に対し「消費税を5%以下に引き上げる意見書」の提出を求める

◆「日本政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める意見書」を決議し政府に提出することを求める
党県議団は紹介議員となり採択を主張しましたが、日本共産党以外の委員が反対し不採択となりました。

12月議会が閉会しました。

党県議団は特別職の期末手当引き上げは県議会議員の期末手当引き上げにつながることから物価高騰に苦しむ県民の理解は得られないとして反対しました。また下水道使用料の値上げにつながる市野川流域下水道の維持管理に要する負担金の値上げについて、伊豆潮風館の廃止を前提とした指定管理者の指定について反対しました。



城下のい子の 県政 Weekly ニュース

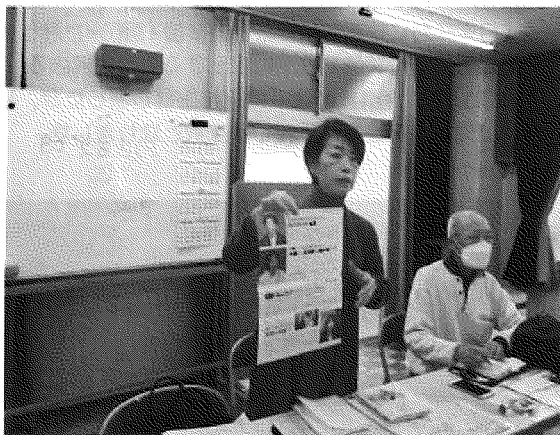
発行 日本共産党埼玉県議団 2025年12月22日 NO.41
〒330-9301 埼玉県さいたま市浦和区高砂3-15-1
TEL 048-824-3413 FAX 048-825-1048

交通安全対策を

交通事故への安全対策を

12/10の朝、中富南3丁目と4丁目の境道路で交通事故が発生。この地域はゾーン30の指定地域ですが、朝夕の交通量も多く通学道にもなっています。

埼玉県警に対し安全対策の申し入れを行いました。

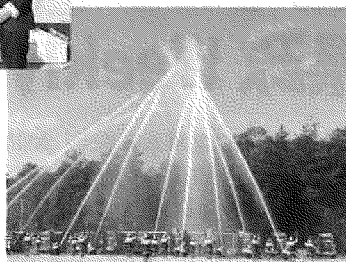


防災を考えるつどい

こぶし町地域で「防災を考えるつどい」が開催されました。

参加者からは、阪神淡路大震災で被災した経験や東日本大震災時の所沢の状況、身近な避難所は坂道で行けない！

空き家が増え火災発生時にはどうなるのか？高齢者や障がいのある方の避難支援は？など次々と課題が出されました。私からは防災に関する県の状況や、八潮市の道路陥没事故などについてお話しさせて頂きました。



上山口中学校で開催された消防団特別点検に参加。

普段は生業の仕事を持ちながら、火災発生時の消火活動や災害時の対応をされている消防団。

日頃の訓練の成果が見事に発揮されました。

受賞されたみなさん、おめでとうございます。

消防団員の処遇改善に今後も全力で取り組みます。

要望していた全県立学校の体育館等の空調整備実現

昨年 10 月に行った予算要望への回答が知事からありました。

その後発表された 2026 年度埼玉県当初予算案の中には、全県立学校の体育館及び選択・特別教室の空調整備、所沢児童相談所の一時保護者の建て替え設計など、党県議団が質問等で要求してきた内容が実現しています。



防衛省の騒音防止事業についてのレク

塩川鉄也衆議院議員とこの間、防音校舎のエアコン設置及び更新について要望してきました。

現状と今後の方向性について、防衛省担当からお話しをお聞きました。



城下のい子の 県政 Weekly ニュース

発行 日本共産党埼玉県議団 2026 年 2 月 15 日 NO.43
〒330-9301 埼玉県さいたま市浦和区高砂 3-15-1
TEL 048-824-3413 FAX 048-825-1048

私が私らしく生きられる社会を —フラワーデモところざわ



フラワーデモところざわが行われ
参加しました。

私は『『困難を抱える女性への支援
法』ができましたが、県では支援をす
すめるための予算が昨年削られまし
た。せっかく新法ができたのに、これ
では意味がありません。施策の充実と
それにともなう予算の増額を県に求
めていきます』と話しました。

要望していた北秋津のソコラ前に信号機が設置

北秋津小学校側の大型商業施設
前に信号機設置の要望を地域のみ
なさんと一緒に県警へ要望して
いました。

昨年 11/28 に設置が完了したと
の連絡を受け中井めぐみ市議と現
地視察しました。

引き続き歩行者の安全安心に取
り組めます。



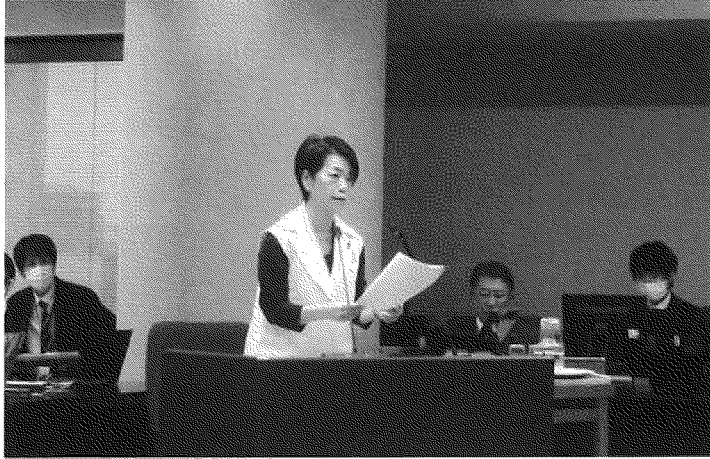
2月定例会(2月19
日から3月27日)
予算特別委員会委員
としてがんばります

予算特別委員会の日程(予定)

3月11日、3月12日、3月13日、3月16日、3月17日(午
前のみ)、3月19日 発言が何時ごろになるかは不明です。

起こしになる際は県議団までお問合せください。

予算特別委員会 急性期・回復期病床は 500 床以上足りない



予算特別委員会が行われています。私は委員として、部局別審査で質疑を行っています。保健医療部の審査では、所沢市を含む西部医療圏における必要病床数が確保されているのか質疑を行いました。

保健医療部長は「急性期病床は 287 床の不足、回復期病床は 257 床の不足となっております」と答弁しました。

市民医療センターの再整備予算が所沢市議会で否決

しかし、先日、所沢市議会では所沢市市民医療センター再整備にかかわる予算が「当初より予算が大幅に増加している。急性期と健診に特化すべきだ」として議会で否決されました。

市民医療センターの存続、ひいては西部医療圏の病床確保にかかわる大問題です。

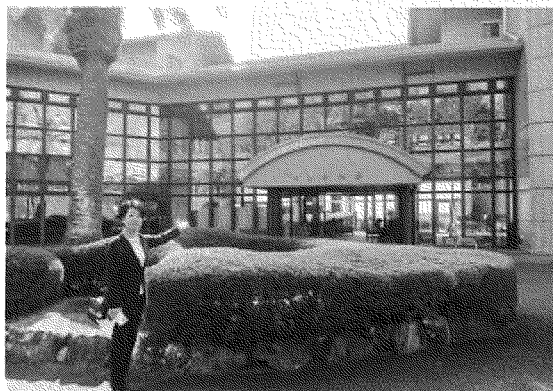
そもそも市民医療センターは、休日、夜間、深夜の小児一次救急で地域の二次救急医療の下支えをしながら、コロナがまん延時には PCR 発熱外来も行い、コロナ対応に全力をあげてきました。市民の命を守る最後の砦である市民医療センターをなくすことは認められません。存続のために力をつくしてまいります。



城下のい子の 県政 Weekly ニュース

発行 日本共産党埼玉県議団 2026 年 3 月 19 日 NO.44
〒330-9301 埼玉県さいたま市浦和区高砂 3-15-1
TEL 048-824-3413 FAX 048-825-1048

障害者・介助者の心の安心をうばうな 伊豆潮風館を視察



伊豆高原にある障害者更生センター県伊豆潮風館を視察しました。

おいしい食事、温泉、プール・・・普通のホテルとしても優秀ですが、潮風館は障害者や介助者、高齢者のための宿泊型施設です。障害者は大人で2100円、高齢者は3900円で宿泊できます。館内は車いすの高齢者や特に白杖を持った方たちの姿が目立ちます。

介助者が他のお客さんに気兼ねなくいい施設

支配人さんは他の施設との違いについて、「介助者が他のお客さんに『気兼ねなくいいということです』と話してくれました。

県はこの施設を「廃止を含め令和10年までにあり方を検討する」としました。全国にもたった3施設しかない宿泊型障害者更生センターの廃止は認められません。

女性に対するあらゆる暴力を許さないー フラワーデモ所沢

フラワーデモで私は困難を抱える女性への支援の拡充を求めて予算特別委員会で質疑を行うことなど話しました（写真下）



生活クラブのみなさんと懇談

生活クラブネットのみなさんが、山田ゆう子県議とともに、ゲノム編集食品の表示義務化を国に求める意見書提出を求め、党県議団を訪ねていただきました。（写真上）

別記様式第 1 号（第 6 関係）

政務活動費 領収書等貼付用紙

0303

(1/2)

日付	令和 8 年 3 月 31 日	支出額	1,100,000 円
項目	広報費	充当額	1,100,000 円
細目	広報費	按分率	
摘要	県議の動画撮影と編集代		
備考	城下議員、伊藤議員、山崎議員の議会報告等の動画を撮影し編集する		

政務活動費 領収書等貼付用紙

0303

(2/2)

2026年03月31日
領収書番号: 20260427-1

領収書

日本共産党埼玉県議会議員団 御中

合計金額

¥ 1,100,000

但 2025年11月～2026年3月の映像撮影編集費用
上記正に領収いたしました。

10%対象	1,000,000
消費税	100,000
8%対象	0
消費税	0


株式会社プラネットエージェンシー
若松 友和
登録番号: T6011101089478
〒162-0811
東京都新宿区水道町1-11
TEL: 0368430330
FAX: 0368430296
info@planet-agcy.com



2026年03月01日
請求書番号: 20260427-1

請求書

日本共産党埼玉県議会議員団 御中
件名: 2025年11月～2026年3月の映像撮影編集費用
用
下記のとおりの請求申し上げます。



株式会社プラネットエージェンシー
若松 友和
登録番号: T6011101089478



ご請求金額 ¥1,100,000

お支払期限: 2026年05月31日

〒162-0811
東京都新宿区水道町1-11

TEL:0368430330
FAX:0368430296
info@planet-agcy.com

品目	数量	単価	金額
2025年11月～2026年3月の映像撮影編集費用（合計12本）	1式	1,000,000	1,000,000
小計			1,000,000
消費税(10%)			100,000
合計			1,100,000

10%対象	1,000,000	消費税	100,000
8%対象	0	消費税	0

振込先

【金融機関名】 みずほ銀行
【支店名】 江戸川橋支店（店番：545）
【預金種目】 普通
【口座番号】 3016309
【口座名】 カブシキガイシャプラネットエージェンシー



業 務 委 託 個 別 契 約 書

日本共産党埼玉県議会議員団（以下「甲」という。）と株式会社プラネットエージェンシー（以下「乙」という。）は、以下の条項に基づき、動画の撮影・編集（以下「本業務」という。）と個別契約を締結する。

- 第1条（業務内容）
動画・撮影・編集（字幕・カット作り・整音・テロップ作業・BGMなど）
- 第2条（業務範囲）
甲の組織活動に関わる撮影・編集・発信及び、映像素材の編集。
1分～2分程度の映像編集を12本をつくる。
- 第3条（業務期間）
本業務は、2025年11月から2026年3月31日を業務期間とする。
- 第4条（業務委託料）
1. 甲は、本業務の業務委託料として乙に対し、1,000,000円（税別）を支払い、その支払期日内収を以下の通りとする。
2. 支払期日①：2026年3月31日
3. 乙は甲宛に請求書を発行し、甲は当該請求書に基づき、業務委託料を乙の指定する銀行口座に現金にて支払うものとする。尚、振込手数料は甲の負担とする。
- 第5条（業務推進の履行報告と業務記録の整備）
1. 乙は、本業務を推進するにあたり、甲と十分な情報交換、意見交換を行うとともに、適宜本業務の進行状況について甲に説明を行い、または資料を提出する。また、甲が求めた場合には、速やかに説明または資料提出を行わなければならない。
2. 甲は、乙の求めに応じて乙による本業務遂行に必要な情報及び資料等を遅滞なく乙に提供しなければならないものとする。ただし本項により甲に提供義務が発生する情報及び資料等の範囲は、客観的に見て甲が提供可能であり、また本業務遂行に必要であると甲が判断した範囲に限るものとする。
- 第6条（解除）
1. 甲または乙のいずれかが本注文書の各条項に違反したときは、相手方は一定期間を定めて催告の後、改善が為されない場合には本注文書の一部もしくは全部を解除することができる。
2. 前項の場合、違反の当事者は、相手方が被った損害を賠償しなければならない。
- 第7条（協議）
本注文書に定めのない事項、本注文書の解釈について疑義が生じた場合は、甲および乙は信義誠実の原則に則り協議のうえ解決するものとする。

本契約の成立を証するため本書を2通作成し、署名押印の上、各1通を保持する。

2025年10月31日

甲 埼玉県さいたま市浦和区高砂 2-15-1
埼玉県庁内
日本共産党埼玉県議会議員団
城下のり子

乙 東京都新宿区水道町 1-11
株式会社プラネットエージェンシー
代表取締役社長 明石康